



あつぎ

令和2年

11月

だより



朝晩の寒さが一段と厳しくなってきました。9月末には富士山の初冠雪が発表され、山々の紅葉も深まってきました。

11月7日の立冬を迎え、暦の上では冬です。

今年は、インフルエンザに加えコロナウイルス感染予防対策も加わり、より厳重な対策が必要な年となりました。

スタッフ一同、感染予防対策に努めながら、安全な訪問を心掛けて参ります。

世界糖尿病デー



11月14日の「世界糖尿病デー」は世界に広がる糖尿病の脅威に対応するため1991年に国際糖尿病連合とWHOが制定し、2006年に国連により公式に認定されました。

糖尿病は世界の成人人口のおよそ9.3%となる4億6300万人が抱える病気で、死に至る病気との認識は薄いですが、年間500万人以上が、糖尿病が引き起こす合併症などが原因で死亡しています。

日本には、総人口の15%を超える約2000万人の糖尿病患者および予備軍がいると推定されています。重症化予防のためには早期発見早期治療が重要ですが、検診や医療機関で指摘されていても「治療を受けていない人」の割合は、働き盛りの男性で約5割が、未受信・治療中断という状況です。

糖尿病の人に関わる看護師の役割は大きく、

- ・早期に発見し、治療を可能にする
- ・合併症予防のための患者教育と心理的サポート
- ・病状を改善し、危険因子を減らすために

大きな影響力となるとされています。

一緒に、糖尿病について考え、

予防に向けた関わりをしたいと思います。



ほっと一息

認知症のAさんのお宅には、淡いピンクの秋バラが綺麗に咲いています。Aさんは「何も手入れしてないのよ」と話されますが、日当たりのよい庭に凜と咲き誇っています。自宅でリハビリを頑張っているBさんの玄関先には、ピンクのさざんかが西日を浴びながら、輝いていました。

Cさんのお母さんは、お花好きで季節ごとに、花壇の手入れをされています。



今は、種から育てた葉ボタンの苗を植え「間にどんな花を植えようかと植栽を楽しまれています。

ご利用者様の庭先の花々に季節の移ろいを感じながら訪問することが、密かな楽しみでもあり、癒やしにもなっています。



年末年始の営業日のお知らせ

令和2年12月30日から令和3年1月3日まで

年末年始のお休みとなります。

尚、医療的処置が必要な方や重症度の高い方は必要に応じ訪問いたしますので、ご相談ください。



☎243-0018

神奈川県厚木市中町 K.SQUARE302

タツミ訪問看護ステーション厚木

☎046-224-6120 📠046-224-6121

介護保険事業所番号 1462990166